

---

## 「【生活者に聞!】第33回 ポイントサービスの利用状況について」

### 半数以上が週に1回以上、共通ポイントを利用。

### いつもの店、たくさんの店で使えることが利用の動機付けに。

詳細は月刊『アイ・エム・プレス』Vol.211(2013年12月号)誌上で!

---

株式会社アイ・エム・プレス（東京都文京区）は、月刊『アイ・エム・プレス』掲載の連載「生活者に聞!」シリーズ（調査主体：(株)アイ・エム・プレス／調査協力：(株)ドウ・ハウス）において、ポイントサービスの利用状況について、ネットリサーチを行いました。

#### <調査の概要>

調査主体：(株)アイ・エム・プレス

調査期間：2013年10月23日(水)～24日(木)

サンプル数：1,020

調査協力：(株)ドウ・ハウス

調査方法：(株)ドウ・ハウス myアンケート

調査対象：20～60代の男女

(性別×年齢[10歳刻み]均等割付)

#### <調査結果紹介>

##### ●ネット専業通販や

ドラッグストアなどでは

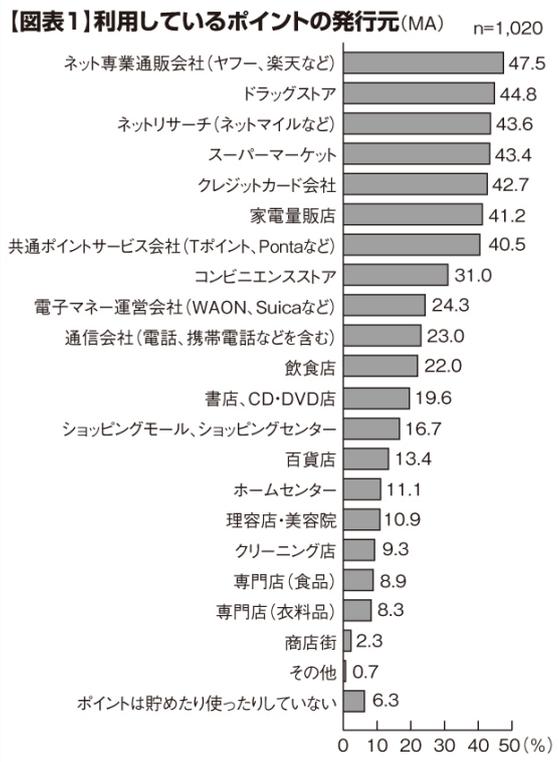
4割以上がポイントを利用

リピート利用促進を目的に、多くの業種業態でポイントサービスが導入されています。(株)アイ・エム・プレスでは、(株)ドウ・ハウスの協力で、生活者がこれをどのように利用しているかについてのネットリサーチを実施しました。

まず、過去1年間に利用（貯める・使う）したポイントが、どのようなところが発行したものかを尋ねたところ、トップは「ネット専業通販会社（ヤフー、楽天など）」で、47.5%と半数近くが利用していました（図表1）。

続いて「ドラッグストア」の44.8%、「ネットリサーチ（ネットマイルなど）」の43.6%、「スーパーマーケット」の43.4%、「クレジットカード会社」の42.7%、「家電量販店」の41.2%、「共通ポイントサービス会社（Tポイント、Pontaなど）」の40.5%などとなっています。

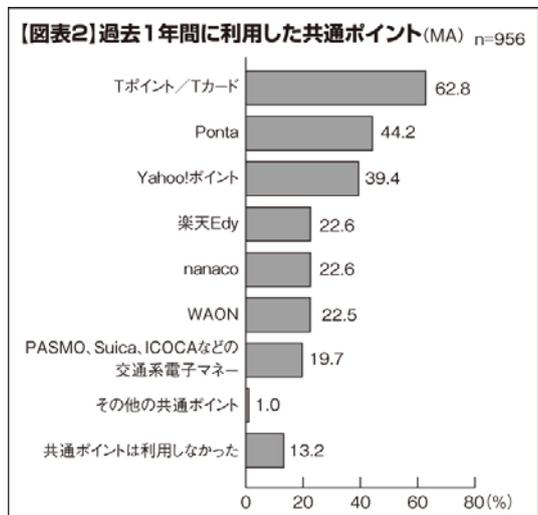
ここでは、複数企業の店舗・施設で共通に貯めたり使ったりできるポイントを「共通ポイント」と呼んでいます。



## ●高い「Tポイント」の利用率

過去1年間になんらかのポイントを利用した人に、共通ポイントの利用について聞いたところ、「Tポイント/Tカード」を62.8%の人が利用していました(図表2)。以下、「Ponta」が44.2%、「Yahoo!ポイント」が39.4%、「楽天Edy」が22.6%、「nanaco」が22.6%、「WAON」が22.5%、「PASMO、Suica、ICOCAなどの交通系電子マネー」が19.7%、「その他の共通ポイント」が1.0%。「共通ポイントを利用しなかった」としたのは13.2%であり、過去1年間に何らかのポイントを利用した人のうち86.8%が共通ポイントを利用していました。

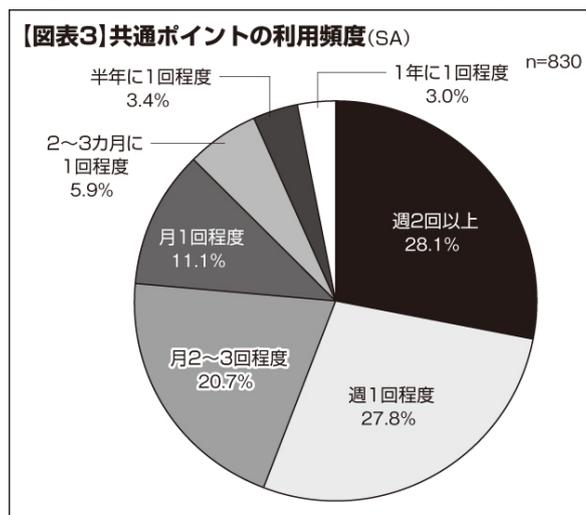
過去1年間に利用した共通ポイントのうち、最もよく利用したものに関しては、「Tポイント/Tカード」が42.5%でダントツ。「WAON」が13.4%、「Ponta」が12.0%、「楽天Edy」が9.2%、「Yahoo!ポイント」が8.0%、「nanaco」が7.5%、「PASMO、Suica、ICOCAなどの交通系電子マネー」が6.6%、「その他の共通ポイント」が0.8%と続いています。



## ●“いつもの店で使える”“たくさんの店で使える”ことが 利用促進のフックに

過去1年間に共通ポイントを利用した人に、最もよく利用した共通ポイントの利用頻度を聞いたところ、「週2回以上」が28.1%、「週1回程度」が27.8%と、55.9%が週に1回以上、利用していました（図表3）。ほかには「月2～3回程度」が20.7%、「月1回程度」が11.1%、「2～3カ月に1回程度」が5.9%、「半年に1回程度」が3.4%、「1年に1回程度」が3.0%となっています。

その共通ポイントをよく利用する理由については、「いつも行く店舗・施設で使えるから」が51.6%でトップ。以下、「使える店舗・施設が多いから」が45.7%、「貯まったポイントを使いやすいから」が32.9%、「近くの店舗・施設で使えるから」が28.9%などとなっていました。



詳しい調査結果は、2013年11月25日発行の月刊『アイ・エム・プレス』Vol. 211（2013年12月号）に掲載しています。この調査ではほかに、ポイントが利用できることを重視して店を選んでいる商品ジャンルや、ポイントサービスへの不満などについても聞いています。また、(株)アイ・エム・プレスでは同様の調査を昨年の同時期にも行っており、誌面では、前年調査との比較についても紹介しています。

月刊『アイ・エム・プレス』Vol. 211の詳細は、<http://www.im-press.jp/magazine/> から。

---

**月刊『アイ・エム・プレス』Web サイトから  
全設問の調査結果をダウンロードしていただけます（無料）。**  
<http://www.im-press.jp/magazine/1000s.html>

---

### <株式会社アイ・エム・プレス>

代表取締役社長： 西村道子

業務内容：出版、セミナー企画、調査、編集

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-14-14 ユニテビル 6F

### <本リリースに関する問い合わせ先>

(株)アイ・エム・プレス 編集部 / edit@im-press.jp までお気軽にお問い合わせください。

TEL : 03-3815-8991 / FAX : 03-3815-8957 / URL : <http://www.im-press.jp/>